

熊井の森通信

発行/熊井の森トラスト基金

〒350-0314 埼玉県比企郡鳩山町
楓ヶ丘2-2-1 かわせみハウス
NPO法人はとやま環境フォーラム気付
メール kawasemi3001@gmail.com

☎049-227-3001 FAX049-272-7092 ホームページ <https://hatoyama.info/>

10月11月の活動

■トラスト7号地枯れ倒木処理大作戦

10月20日(金)、21日(土)、22日(日)
の3日間



長年の耕作放置と大雨による土砂の流出などで、枯れ倒木が点在し、水が干上がっている石場沼右側上流の旧水田だったところ(トラスト7号地)を、水生昆虫などが生息する豊かな湿地に回復させるための初期作業として、枯れ倒木の処理作業をします。ノコギリで倒木を分割運搬し、一カ所に積んでおく作業です。

倒木を切る人、運搬する人、積載する人、作業記録を取る人などが必要です。お茶出し軽作業もあります。

集合場所/熊井の森石場沼下の臨時駐車場

集合時間/午前9時集合 作業終了/午前12時

ボランティア傷害保険加入済み

**参加できそうな日がありましたら
事前に 愛場までご一報ください。
愛場携帯 090-2457-8513**

■越辺川魚採りイベント協力

10月8日(日) 午前8時30分、石今橋たもとに集合。NPO法人荒川流域ネットワーク主催「アユ漁体験と魚採り」イベントにスタッフとして協力。天然アユの味が楽しめるまたとない機会です。

■柿もぎ・芋ほり収穫体験イベント

10月14日(土)・15日(日) 秋の収穫体験の第2弾。運営スタッフが準備を進めています。午前中は柿もぎ、お昼はピザ窯、午後は芋ほり。定員20人が目標。お知り合いにぜひ参加を呼び掛けてください。

10

October

2023(令和5年)

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1 ●資源回収	2	3 ●理事会	4	5	6	7
8	9 スポンサーの日	10	11	12	13	14 ●柿芋収穫
15 ●柿芋収穫	16	17	18	19	20 ●倒木処理	21 ●倒木処理
22 ●倒木処理	23 ●採水	24	25 11月	26	27	28 ●写真学校
29 ●坂崎講演会	30	31 ハロウィン	1	2	3 ●文化祭	4 ●エコフェスタ比企

■今年度第4回目の写真学校を開校

10月28日(日) 8時30分かわせみハウス集合。自主運営で順調に開講されています。撮影フィールドは未定。

■「ナチュラリスト荷風」を語る文学講演会

10月29日(日) 午後2時~4時、鳩山ニュータウン内ふれあいセンター2階小ホールで、「荷風の庭の荷風」(芸術新聞社刊)の著者・坂崎重盛氏が永井荷風の「ナチュラリスト」としての側面にスポットをあてて、荷風の文学世界を語る講演会です。著者は千葉大学造園学科卒のエッセイスト。縁あって、環境フォーラムも共催しています。入場無料。

■鳩山町中央文化祭・はとやま祭に参加

11月3日(文化の日)、鳩山町中央公民館とその横の広場で開催される文化祭で、屋内パネル展示及び屋外テントでのパネル展示と古本バザーをします。会場店番担当をやっていただける方はご一報ください。

■第17回エコフェスタ比企を開催

11月4日(土)、午前10時~午後2時、かわせみハウス前の緑道で恒例の古本バザーを開催します。売上げは環境フォーラムの重要な収入源です。ご自宅でご眠っている古本をお寄せください。ブックオフ他、回収資源に回すと1kg5円相当のカンパになります。運営スタッフ募集。

■石場沼下休耕地の草刈り

11月5日(日) 午前9時、西福寺前に集合。「奥武蔵マウンテンバイク友の会」および地元・上熊井の方々との共同事業で休耕地の草刈り作業をします。

9月の活動報告

■熊井の森観察会 & 里山づくり説明会



▲ノスリの巣を見上げる参加者たち



▲現地観察の後の講座（講師 串田宏人さん）



▲カヤネズミの巣

9月2日(土)、上熊井集落センターで午前9時集合。植物・野鳥観察会「熊井の森を歩こう」を開催。参加者は17人。串田宏人さんの案内で早速、現地へ。栗林の奥で、ゴンズイ、ガマズミ、シラヤマギクなど21種類の植



▲シラヤマギク

物を観察。カヤネズミの巣も見つけました。11時過ぎに会場に戻り1時間ほど、環境フォーラムが熊井の森で行おうとしている森づくり作業の概要を説明し、里山づくりへの参加協力をしました。現地を歩くのにもっと時間が必要だったのが反省点です。

■旧熊井鉱泉路・トラスト7号地草刈り

9月3日(日)午前9時(開始時間繰り上げ変更)、現地集合で、2人で草刈り作業。トラスト7号地横の町道の草刈りも2人で並行して実施。10月の作業の現地調査を兼ねました。集合時間等の直前変更の連絡徹底が課題です。数人で作業をすれば小1時間で終わるでしょう。

■ピザ窯周辺植物名札立て作業



▲トラスト3号地(ピザ窯周辺)に12枚ほど名札を設置

9月9日(土)午後1時、トラスト3号地(ピザ窯)に集合。9月の栗拾いと10月の柿もぎ&芋ほりイベント参加者をピザ窯周辺での散策にお誘いして植物観察をしてもらうために、植物名を記した立て札を立ててました。

■越辺川魚採りイベントは延期に

9月10日(日)は台風の影響のため中止になり、魚採りイベントは10月8日(日)に延期。協力スタッフは8時半現地集合です。

■トラスト1・2号地上の稜線草刈り



9月20日(水)午前8時30分、かわせみハウス集合。参加者5人でトラスト4号地からトラスト1・2号地に向かう稜線で、作業前にランなど残す草花に目印をつけ、草刈り作業をしました。途中、刈払い機の歯が不具合となり、無理はよそうと予定した作業距離の半分で作業を切り上げました。稜線の頂上竹林付近の分かれ道がわかりにくいので、道案内の標識が3つは最低必要とわかりまし

た。駐車場の確保も課題です。

■第4回ワークショップ

9月27日(水)午前9時30分 かわせみハウス。環境フォーラムの活動及び熊井の森での活動について、各自の意見・提案を持ち寄り話し合いました。詳細は次号で。

■栗拾い&焼きたてピザ・森散歩イベント 1日目



9月16日(土)、スタッフは8時、上熊井集落センター集合。開始時間を1時間遅らせることを事前にメールして、イベント開始。参加申込み7人。1組は高坂駅からバスで来場。渋滞で遅れる人もいて、スタートがバラバラになりそうで心配でしたが、15分遅れで一緒にスタートできました。

今年の栗の成り方は暑さのためだとかで、遅く、イベント時期にはまだ未熟だったので、体験してもらう栗をいかにして調達するかが問題でした。2日前に栗林を訪れて、落ちていた15個位は取り置きしておきましたが、土曜日分と日曜日分が必要なので、森さんに相談し、参加者のお土産分5kgを買い集め、栗拾い体験をしてもらうための栗もイガのまま集めて頂きました。土曜日分と日曜日に分確保して、自然な感じに林へ戻して、なんとか体験してもらえ、ひとり数個は栗ひろいが出来たことで、参加者は喜んでもらえたようで、これについての不満の声は特になくひと安心しました。

■栗拾い&焼きたてピザ・森散歩イベント 2日目



2日目(17日)の栗拾いには、参加者9人。スタッフは6人。集合時間に遅れる人はなく順調にイベントがスタート。ピザ用具などは前日に会場にまとめて置いてシートをかぶせてあったので、たいへん楽でした。イベントが終わった後の反省会では、「ピザ窯のところに倉庫を建てれば、機材運搬などの準備作業の手間が省けていいね」と、倉庫の話で盛り上がりましたが、後日談あり。上熊井集落センターの駐車場とトイレを1日お借りして1000円。新たな使用規定を作ってください感謝です。

<参加者からの感想メール>

次の企画づくりに「貴重な意見」ありがとう

■参加者Aさん(9月17日着信)

昨日は楽しい一日をありがとうございました！栗は水に浮いた6~7個を除き、一旦冷凍庫で寝かし中です。大きいのは甘露煮にして正月のきんとん用に、小さいのは栗ご飯や茹で栗など、色々楽しみたいと思っています。青いイガグリのの中身を水にさらしてみました、より渋が強くなって駄目でした。取れたての方が、まだ渋が少なかったです。

お昼のピザなのですが…、自分で好きな具をトッピングとあったので、プレーンの生地の上にトッピングをするのだと思っていました。私はチーズが体に合わず、セルフトッピングならチーズを乗せなければ良いと思って参加したのですが、最初からチーズの乗っている生地だったので困りました。お腹も空いていたし、少量なら大丈夫かと思って食べましたが、帰宅途中で具合が悪くなってしまいまして…。

今は食物アレルギーの子が増えています。今回はアレルギーの出るメニューではなかったので申告していませんでしたが、上の子は一部の果物と豆腐にアレルギーがあります。

基本のピザ生地はプレーンの物にするか、またはチルドピザを使用する事を記載して頂けたら有難いです。

トッピングも、ベーコンやホールコーン缶などどこでも食べられるものではなく、地元の野菜だと嬉しいです。生のバジルやハーブティーは本当に美味しかったです。ありがとうございました。

■参加者Bさん(9月19日着信)

いろいろ、ありがとうございました。この度は大変お世話になりました。

娘が暑さに弱いもので、終盤ぐずぐずしてご迷惑をおかけしてしまいましたが、帰宅後もとても楽しかったと喜んでおりました。また、別の企画でも参加させていただきたく存じます。どうぞ宜しくお願いいたします。

■今年もハトムギ収穫でひと汗かきました



9月21日(木)、8時半にかわせみハウスに集合し、6人の作業参加でハトムギ畑へ。すでにある竹も使って2か所にハザギを設置。東側に無肥料で育てたもの、西側に有機肥料で育てたものをハザ掛けしました。

9月25日(月)秋の日差し。8時半に集合。ハトムギ栽培のお師匠(渡部)さんの畑でハトムギと胡麻を刈り取り、ハザ掛けのある熊井の畑へ軽トラで運搬。予想以上の量でした。川越市から来られた日沖さんご夫婦ら総勢8人でハザカケ作業をしたのですが、重みでハザが崩れて作り直しました。今回は結束バンドだけでなく、麻縄か針金にしようとか、市販の脚立を使えば丈夫でいいとか、意見が出て、気分はすっかり来年の話しに。10月9日(スポーツの日)はいよいよハトムギ脱穀です。ご協力をよろしく。

ニ－ハオ 熊井の森歳時記

焼き栗が食べたい



秋を代表する味覚といえば、栗・柿・芋。柿と芋は薄皮を剥けばすぐに食べられるんですが、栗はまずハリネズミのようなトゲトゲのあるイガから出さないと取れないけれど、子どもにとってはかえって面白く魅力的な食べ物ようです。環境フォーラムが企画した先日のこの間の栗拾いイベントでも、「一つでも息子に栗拾いを経験させてあげられたらうれしい」という、開催間際の飛び込み参加の家族もありました。

栗の一番美味しい食べ方はやはり焼き栗です。

10月に入ると、私の故郷では街中にある「炒貨店」（干し果実・ナッツ類を売る店）の店頭で売られる焼き立ての「香烤板栗」（又は「糖炒栗子」）が、人々の食欲を誘います。香ばしい甘さとホクホクとした食感はお気に入り、一袋の焼き栗（20個位）を一気に食べたこともよくあります。

そういえば、中国では栗の品種が300種類以上もあり、しかもいろんな生産地があるのに、なぜ「天津甘栗」だけが日本で有名になったのでしょうか。調べてみたら、どうやら天津産だからではなく、昔は、栗のほとんどが天津港から日本に輸入されていたからのようです。他にも「温州みかん」や「南京豆」など、地名にまつわる中国の食物の話はいろいろあって、掘れば掘るほど興味深いです。

ああ、焼き栗が食べたい。

（王菲）

熊井の森畑日記 ハトムギものがたり⑧

今年のハトムギの実り具合は



今年の夏は、早くから暑く、かつ少雨で厳しかった。人にとっても植物にとっても、厳しい3か月だった。ハトムギの稔り具合が気になっていた。そんな日々だったが、9月25日に8人が参加して、ハトムギの刈り取りとハザ掛けを無事に行えた。

今年の育ち具合は、以前に比べて、背が伸びていないなと思った。背がすすく伸びるのが、良い状態なのかどうかは分からないが、かなり低かった。稔り具合は、穂先に実はたくさんついているが、白色で中身が育っていないものも多いように見える。利用できる実がどのくらい量があるかが、気がかりだ。

干している途中に、事件は起きた。干し始めて少しした頃、「ガキッ」「バリッ」と音を立てて、ハザギが落ちてしまった。「わあ！落ちた！」ちょっと大騒ぎ。竹を縛った結束バンドが緩かったのか、暑さで伸びて緩んだのか、竹の横木が穂の重さに耐えきれなくてガクッと外れてしまった。その時、落ちた竹を持ち上げる人、縛りなおす人、新しく竹を持ってこる人、またその横でもくもくと刈り取る人、と、それぞれの動きで力を出し合い、無事に今年の刈り取りは進んでいった。

（嵯峨千代美）



<活動雑記>

- 栗拾いイベントで課題。イガグリの確保にあたり、食物アレルギーの対応、ピザ生地等のコストバランスの再検討などなど。補助金依存ではなく、経済的に自立した環境保全活動の実現に向けた企画ではあるが、運営スタッフの少額日当さえ四苦八苦が現状。生産者には喜ばれています。
- 石場沼下休耕地の駐車場利用を地主さんから快諾いただきました。今後、草刈りをして、誰でも使えるのではなく、入口に利用制限の処置を講じ、観察会・写真学校・トレイル整備作業などで利用できます。地元連携一歩前進です。
- 辻川沿いのピザ窯入り口周辺、東山沼近くの休耕地など、「使ってほしい」と要請が相次ぐ。休耕地問題は深刻です。
- 9月12日(火)、ケーブルTVJ-com「お昼の地域LIVEニュース」に生出演。鳩山町の自然PRに一役。
- 熊井の森トラスト基金にH・Iさんから1万円の支援金

がありました。環境フォーラムの会員も若手が1人増えました。

■12月9日(土)、第40回ナショナル・トラスト全国大会が東京・お茶の水の会場で開催されます。全国のトラスト団体や支援者の交流の場として毎年開催されているもので、里山保全のトラスト事例として、はとやま環境フォーラムの活動発表(20分)の依頼がありました。責任重大です。(愛場)

熊井の森トラスト基金へ支援金を

- ゆうちょ銀行 振替口座
記号番号 00210-4-143207
加入者名 熊井の森トラスト基金
- ゆうちょ銀行 支店 〇三八 普通口座
口座番号 9472664
口座名義 クマイノモリトラストキケン
(熊井の森トラスト基金)